

「聴覚障害」とは？

聴覚障害とは、まわりの音や話し言葉が聞こえにくかったり、ほとんど聞こえなかったりする状態じょうたいをいいます。どれくらい聞こえるかは、人によって異なります。文章を読み書きする力もそれぞれです。

聴覚障害者がこまること

！まわりの人に気づいてもらえない

聴覚障害は、見た目ではわからないので、困っていてもまわりの人に理解してもらえないことがあります。

！放送や呼び出しに気づかない

銀行や病院で名前なを呼ばれていることに気づかず、「いない」と思われたり、店内や駅の放送などがわからないことがあります。

！周囲の状況を判断できない

自転車や自動車の音が聞こえず、危険な目めにあうことがあります。また、災害が起きても気づかなかったり、どのように動けばよいのかわからないことがあります。

！コミュニケーションがむずかしい

相手の言うことがわからないだけでなく、声を出して話すことがうまくできない人もいます。そのため、手話や筆談のほか、口の動きを読み取るなど、いろいろな方法を使いますが、細かいことが伝わらなかったり、誤解が生じたりすることがあります。

聴覚障害者へのサポート

聴覚障害の程度や、何にこまっているかは人によってさまざまです。「何かおこまりですか？」「お手伝いしましょうか？」とたずねて、その人が「どれくらい聞こえるか」を理解したうえでサポートをすることが大切です。また、すべての聴覚障害者が手話を使うとは限りません。コミュニケーション方法は人それぞれですから、その人がふだん使っているコミュニケーション方法を大事にしましょう。

みんなへのおねがい

- 補聴器ほちようきを使っている人には、ゆっくりと、はっきり口を動かして話しましょう。
- 音声だけで話さず、文字を書くなど、目で見てわかるように伝えましょう。
- あいまいな書き方や、まわりくどい書き方をせず、わかりやすい文を書きましょう。
- 話の内容が正しく通じているか、確認かくにんしながら話しましょう。

2025年東京で開催されるデフリンピックには、たくさんの方が東京を訪れます。聴覚障害者の方が安心して東京を訪れることができるよう、手話を覚えてみませんか？

令和5年3月発行 登録番号(4)349

東京都福祉保健局
障害者施策推進部計画課

TEL 03-5320-4147 FAX 03-5388-1413

協力：公益社団法人 東京聴覚障害者総合支援機構 東京都聴覚障害者連盟

話そう！ 手のことば

～はじめての手話～

手話ってなんだろう？
いっしょに
学んでみませんか？

……手話ってなんだろう？……

手話は、「**手のことば**」(言語)です。



聴覚障害者は、声で会話することがむずかしいので、目で見てわかる方法で話をします。

そのひとつが「手話」です。

手話は文字どおり、手を使って話します。

でも、ただ手を動かすだけではありません。表情やしぐさなどをじょうずに使い、気持ちや伝えたいことを豊かに表現できる「ことば(言語)」なのです。



ふだんの生活の中にも手話がかくれているよ。

こんな動作、したことがありますよね。



わたし



あなた



OK



だめ

手話で話してみよう!

こんにちは



①片手の人差し指と中指を立て、人差し指のつけ根をおでこの中央に当てます。顔を時計に見立てたときの「屋(12時)」です。

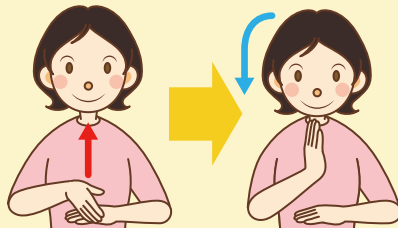


②両手の人差し指の腹を向かい合うように立て、おたがいがおじぎをするように曲げます。あいさつを表します。

気持ちをこめて、表情豊かに伝えてね!

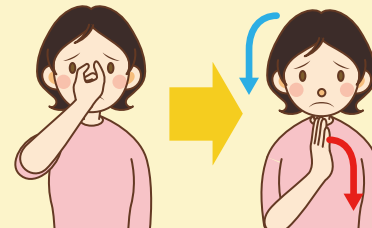


ありがとう



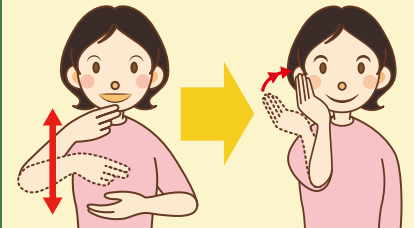
①片手の甲の上にもう一方の手を垂直にのせ、その手だけを上げます。②頭はおじぎするように軽く下げます。

ごめんなさい



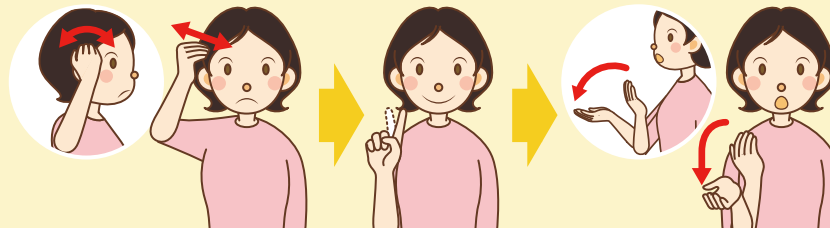
①親指と人差し指で、「みけん」をつまむようにします。②手を開き、指をそろえて上から下へ、軽く下ろしながら頭を下げます。

ご飯+おいしい



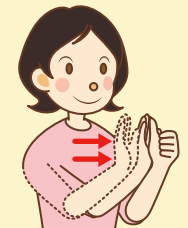
①「ご飯」片手の人差し指と中指を横にのばし、もう一方の手のひらから口元へ2~3回運びます。おはして食べる表現です。②「おいしい」手のひらでほおをたたきます。

何かおこまりですか?



①「こまる」片手の指先を集めるようにして「こめかみ」に当てて、軽く前後に動かします。こまって頭をかく動作です。②「何か」片手の人差し指を立て、肩の前で左右にふります。③「~か?」片手のひらをななめ上に向け、前方にたおしながら少し前に出します。たずねるような表情で表現しましょう。会話では③を省くことがあります。

お手伝い



片手の親指だけをのばして、もう一方の手のひらで2回ほど前におします。「助ける」を表します。「こまる」を「お手伝い」に変えると、「何かお手伝いしましょうか?」になります。